



本機の特徴

本機は、3つの操作モードに3種類の機器をそれぞれ設定できます。これにより、本機1台で3種類の機器を操作できます。この設定を「メーカー設定」といいます。

例えば、テレビ操作ボタンを押すと、テレビ操作モードに切り替わり、テレビ操作モードにてメーカー設定されたテレビを操作できるようになります。

お買い上げ時の設定	お買い上げ時の設定機器とメーカー番号
テレビ操作	ソニー製デジタルチューナー内蔵テレビ (テレビ操作ボタンを押す) [メーカー番号: 211]
ビデオ操作	ソニー製スカイバーフェクTV(BSデジタルチューナー内蔵テレビ) (ビデオ操作ボタンを押す) [メーカー番号: 713]
他社製の機器やDVDプレーヤーのリモコンとして使うには、右記の手順を参考にメーカー設定をしてください。	

この「安全のために」をよくお読みください。
定期的に点検する
1年に一度は、破損していないか、電池が液漏れしていないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーの相談窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音にこだわしたり、煙が出たら、お買い上げ店またはソニーの相談窓口に修理をご依頼ください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしてあります。表示の内容をよく理解してからお読みください。

危険 この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより人身事故が生じます。

警告 この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意 この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより人身事故が生じます。

注意を促す記号 行為を禁止する記号

火災 感電 禁止 分解禁止

警告 火災・感電により大けがの原因となります。

幼児やベットなどに誤って触らせない

幼児やベットなどに誤って操作すると、火災や大けがなどの原因になります。

火災や感電が頭で触られないよう、手の届かないところに置いてください。

注意 下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。

万一、水や異物が入ったときは、リモコンを電池を取り出しお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

内部を開けない

感電の原因となることがあります。

内部の点検・修理は、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

安定した場所に置く

ぐらついたり上へ傾いたりしたところなどに置くと、商品が落ちたりする原因となることがあります。

また、置き場所の温度も適切に確認してください。

高温の場所や、湿度の多い場所で使用・保管・放置しない

火のばやや直射日光のあるところ・暖房器具の近くや炎天下の車中などに置くと、変形したり、火災の原因となることがあります。

電池についての安全上の注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による

大けがや失明を防ぐため、下記の注意事項を必ずお守りください。

本機では以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

乾電池：単3形アルカリ、単3形マンガン

危険 電池が液漏れしたとき

電池の液が漏れたときは、素手で液をわらわない

液体が本体内部に漏れたことがあれば、ソニーの相談窓口にご相談ください。

火災や感電の原因となることがあります。

万一、液体が漏れたときは、リモコンを電池を取り出しお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

液体が本体内部に漏れたときは、素手で液をわらわない

液体が本体内部に漏れたことがあれば、ソニーの相談窓口にご相談ください。

火災や感電の原因となることがあります。

万一、液体が漏れたときは、リモコンを電池を取り出しお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

チューナーの操作

「メーカー設定をする」メモー設定が終わったら、本機をそれぞれの機器に向けて操作します。

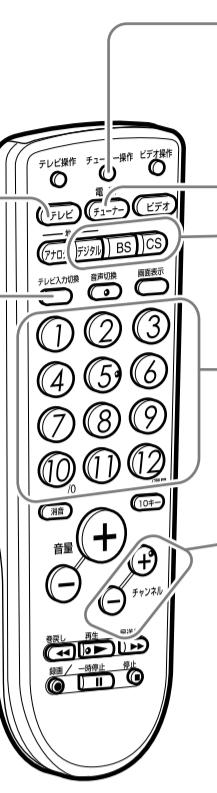
- スカパー!(スカイバーフェクトV)チューナー
- ケーブルテレビホームターミナル(アナログ)
- ケーブルテレビデジタルチューナー
- BSデジタルチューナー
- BSデジタル・110度CSデジタル・地上デジタルチューナー
- 地上デジタルチューナー

4 「チューナー操作」に切り換える^{*2}

1 チューナー電源を入れる

3 テレビの入力を切り換える^{*1}

チューナー画面に切り替えます。



5 チューナーを操作する

2 テレビの電源を入れる^{*1}

3 テレビの入力を切り換える^{*1}

チューナー画面に切り替えます。

*1 お使いのテレビを本機で操作できない場合は、テレビ本体またはテレビ付属のリモコンで操作してください。

*2 「メーカー設定をする」ビデオ操作ボタンに設定した場合はビデオ操作ボタン、チューナー操作ボタンに設定した場合チューナー操作ボタンを押します。

ケーブルテレビホームターミナルの音量調節について
本機では、ホームターミナル本体の音量調節はできません。ケーブルテレビの音量は、ホームターミナル側の音量を固定したまま、本機の音量+/ボタンでテレビの音量を調節してください。

なお、あらかじめホームターミナル側で、ビデオなどと同じくら

い音量に聞こえるようにホームターミナル本体の音量を調節してお

くと、ビデオとケーブルテレビを切り換えたときに、音量調節をし直す必要がなくなります(真ん中くらいが目安です)。

スカパー!(スカイバーフェクトV)チューナーを操作するには
「進んだ使いかた」をご覧ください。

ケーブルテレビデジタルチューナー/BSデジタル・110度CSデジタル・地上デジタルチューナー/地上デジタルチューナーを操作するには
「進んだ使いかた」をご覧ください。

画面表示ボタン
現在ご覧になっているチャンネルを表示したいときに押します。表示を消すには画面表示ボタンをもう一度押します。

音声切換ボタン
主音声と副音声を切り替えます。

音量+/-ボタン、消音ボタン、テレビ入力切換ボタンは、チューナー操作に切り換えててもテレビを操作することができます。

音量+/-ボタン、音声切換ボタン、(再生)ボタン、チャンネル+ボタンには、凸字(突起)が付いています。操作の目印としてお使いください。

操作ボタン
現在ご覧になっているチャンネルを表示したいときに押します。表示を消すには画面表示ボタンをもう一度押します。

音声切換ボタン
主音声と副音声を切り替えます。

音量+/-ボタン、消音ボタン、テレビ入力切換ボタンは、チューナー操作に切り換えててもテレビを操作することができます。

操作のしかた 1 (テレビのみ)
テレビ入力切換ボタン*を何度か押す。

押すたびに次のように切り替わります。(詳しくは右記の「入力を切り換えるには」を参照。)

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 2 (テレビのみ)
テレビ入力切換ボタン*を押しながら数字ボタンを1つ押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 1」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

* テレビ入力切換ボタンは、チューナー操作、ビデオ操作に切り換えてても、テレビの入力を切り換えることができます。

操作のしかた 3
チャンネル+または-ボタンを何度か押す。

押すたびに次のように切り替わります。(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 4 (ビデオのみ)
10キー+ボタンを何度か押す。

押すたびに次のように切り替わります。(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 5
10キー+ボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 4」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 6
10キー+ボタンを押しながらBSボタンを押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 5」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 7
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 6」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 8
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 7」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 9
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 8」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 10
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 9」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 11
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 10」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 12
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 11」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 13
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 12」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 14
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 13」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 15
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 14」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 16
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 15」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 17
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 16」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 18
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 17」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 19
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 18」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 20
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 19」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 21
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 20」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 22
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 21」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 23
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 22」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 24
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 23」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 25
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 24」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 26
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 25」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 27
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 26」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 28
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 27」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 29
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 28」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 30
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 29」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 31
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 30」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 32
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 31」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 33
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 32」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 34
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 33」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 35
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 34」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 36
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 35」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)

操作のしかた 37
BSボタンを押しながらチャンネル+または-ボタンを何度か押す。

詳しくは右記の「操作のしかた 36」を参照。

(表示内容と順番は機種により異なります。)